

《概要・実績》

NICU6床 GCU6床(認可は GCU12床)で稼働しており、泉州地区周産期医療の活動拠点として、平成22年度は95名の入院の受け入れを行った。入院児の20%は新生児診療相互援助システム(NMCS)、32%は産婦人科相互援助システム(OGCS)によるものであった。入院の受け入れ対象は在胎25週以上・出生体重500g以上とし、緊急入院の受け入れ態勢を整えている。平均在院日数29日(最長187日)であり、親子分離に伴う愛着障害が懸念されるため、24時間面会可能とし、カンガルーケアの推進など愛着形成を促すような関わりを実践している。

入院状況 (週数別)

(2010.4~2011.3)

	院内出生	院外出生	母体搬送	計
25~27 週	7	0	4	7
28~30 週	9	0	5	9
31~36 週	35	7	19	42
37 週~	25	12	2	37
計	76	19	30	95

入院状況 (体重別)

	院内出生	院外出生	母体搬送	計
500~999 g	8	0	4	8
1000~1499 g	13	0	9	13
1500~1999 g	19	4	8	23
2000~2499 g	15	3	6	18
2500 g 以上	21	12	3	33
計	76	19	30	95

